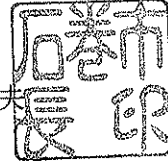




石道第28号
平成19年5月7日

国土交通省道路局長 殿

石巻市長 土井 喜美夫



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について (回答)
平成19年4月2日付国道企第114号で依頼のあった標記の件について別紙のとおり回答しますので宜しくお取り計らい願います。

中期的な計画の策定にあたっての意見について（回答）

「道路特定財源の見直しに関する具体策」（平成18年12月8日閣議決定）に基づき、今後の具体的な道路整備の姿を示した中期的な計画の作成にあたり、本市の今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見は、以下のとおりです。

I 現状と課題

石巻市の現状と課題

本市は、これまで総合計画に基づき、まちづくりを積極的に進めてきましたが、地方交付税等の大幅な削減により危機的な財政状況にあります。このため、給与等のカットや職員数の削減、組織のスリム化、公共事業や一般行政経費等の削減に取り組み、さらには、最大の改革である市町村合併を進展させるなど、積極的に行財政改革を進めてきました。また、新市における各地域の速やかな一体化と均衡ある発展による住民福祉の向上を図るため、長期的な視点に立ったまちづくりを進めるため、平成19年3月に「石巻市総合計画」を策定したところであります。

新市の地域の均衡ある発展と地域間の連携を強化するため、最も基本的なインフラであります道路整備を計画的に進めることが重要な課題となっており、道路は、都市と地域を支えるとともに活力の源である人、物、情報、文化の交流基盤として、最も根幹的な社会資本であることから、安心・安全な街づくりに対応した道路整備が必要とされています。

石巻市総合計画における施策の展開

○国道、県道の幹線道路を軸として、都市計画道路や市道等を有機的に結合し地域格差の是正と市内各地域、市内と市外を結ぶ総合的な道路ネットワークによる一体的な地域づくりとともに、広域的な連携強化のため三陸縦貫自動車道、石巻新庄道路の整備促進を図る。

1. 国・県道の整備を促進する

- ・高速交通体系の整備の促進：三陸縦貫自動車道及びアクセス道路の整備、料金の値下げ（無料化）、石巻新庄間の道路整備
- ・都市間交通体系整備の促進：国道398号「石巻バイパス」、主要地方道「石巻鮎川線」の整備促進、「新内海橋」の架け替え

2. 日常生活を支える道路網を形成する

- ・市道整備の推進
- ・適正な市道維持管理の推進
- ・人にやさしい道路整備の推進
- ・道路保全活動の支援

石巻市の道路網の整備促進

道路の建設・維持管理を行うための財源は、国費・地方費財政投融资資金等でまかなわれておりますが、石巻地方の道路整備は遅れており、まだまだ整備が必要とされている実情にあります。

高速道路や公共交通機関の未発達な当地方では、道路は生命線であり必要不可欠な基盤であり、本市としても、地域格差を解消して均衡ある発展を目指し、市内各地域及び周辺都市との連携強化のための道路整備や、交通渋滞の緩和、交通事故の減少などの安全に利用できる道路環境の確保に取り組んでおります。

また、原子力発電所の立地市としての安全確保や今後、高い確率で発生すると予測されています宮城県沖地震や大津波による被災時における救援、支援、復興の対応に向けた緊急輸送道路の整備が必要とされておりますことから、地域の活性化や自立に必要な地域高規格道路、都市計画道路等の基幹道路及び市道の整備・管理等に対して道路整備財源の更なる拡大をお願いいたします。

II 石巻市の道路整備の現状と問題点

■石巻市は宮城県東部地区の交通の要衝

宮城県東部地区の骨格を形成する道路網は、地区を東西方向に横断する三陸縦貫自動車道のほか、国道45号、国道108号、国道398号等の主要国県道を骨格として、石巻市を中心に放射状に形成されており、石巻市は県東部地区における交通の要衝となっている。

■骨格的な道路網への集中による交通渋滞

地形的な要因や旧北上川が市内を南北に縦断していることから、これを横断する骨格的な道路網に日常生活、産業活動等の各種交通が集中せざるを得ない状況にあり、通勤通学時のピーク時においては、交通渋滞を引き起こしている状況にある。

■三陸縦貫自動車道へのアクセス

三陸縦貫自動車道 石巻河南 IC 周辺と市中心部間の交通量は増加する傾向にあり、広域高速交通にアクセスする交通需要が集中し、各種交通が錯綜する傾向がみられるが、アクセス道の整備が不十分な状況である。

■都市計画道路の低い整備率

三陸縦貫自動車道は、本年6月に桃生津山 IC まで供用されることとなり、交通需用が高い仙台圏との連携が一層強化されているものの、交通施設の整備は十分とは言えず、地域の骨格を形成する都市計画道路の整備率は約40%と、県内の他都市計画区域と比較すると最も低い状況にある。

■道路の構造や整備状況

広域道路網及び鉄道網が結節する県東部における交通の要衝として、自動車交通量がさらに増大してきている状況にあるものの、都市計画道路の整備水準が低いことから、市街地内に通過交通が流入している状況にある。

特に旧石巻市街地では、狭隘で2車線の路線が多いこと、骨格を形成する主要道路が市街地を経由することから交通渋滞が生じ日常生活、産業活動に影響している。

交通渋滞は、道路網の車線数不足、新規道路網の整備の遅れ、交差点における右折車の滞留が主な原因であり、道路そのものの構造や整備状況に対する不満が高くなっている。

Ⅲ 石巻市の道路整備の基本方針

■広域高速交通ネットワークの形成

三陸縦貫自動車道の整備を図るとともに、石巻新庄道路の建設など、更なる広域的な高速交通体系の確立を促進することにより、仙台都市圏はもとより、全国各地との連携強化を図る。

また、三陸縦貫自動車道等の広域的なネットワークの整備効果を都市づくりに最大限活用していくため、三陸縦貫自動車道インターチェンジへのアクセスを強化する。

■幹線道路ネットワークの構築

市街地の交通を円滑にするため、骨格的な放射環状道路の整備等、都市内幹線道路ネットワークの構築を図るとともに、大量輸送機関である鉄道の機能強化を促進し利便性の向上に努め、同時に自動車と鉄道との連携を強化する。

■関連計画等と整合した整備

石巻市を中心に、職・住及び都市的サービス等の充実を図りながら、市街化の動向や土地利用計画等の関連計画と整合した、効果的、効率的な整備推進を図る。

■都市環境形成への配慮

交通施設沿道の良好な都市環境形成等に十分配慮していくことにより、「安全で便利で快適な」市街地の均衡ある発展と、地域の利便性の向上を図る。

Ⅳ 幹線道路等の整備方針

1 高規格幹線道路

■広域高速交通ネットワークの形成

【三陸縦貫自動車道の整備】

仙台市をはじめとした都市圏内外の広域交通需用の増加への対応及び他圏域との連携強化を図るとともに、新たな産業拠点の形成などの機能充実を図るため、仙台湾から三陸沿岸において広域的なネットワークを形成する三陸縦貫自動車道を配置し、引き続き整備を促進する。

【石巻新庄道路の整備】

現在、「石巻・新庄地域高規格道路建設促進期成同盟会」を結成し、高規格道路候補路線「石巻新庄道路」の計画路線への昇格を働きかけているところであるが、以下の目的を達成するため、早期の実現を要望する。

1. 事業中の新庄酒田道路と併せて、東北縦貫自動車道、東北中央自動車道、日本海沿岸自動車道、三陸縦貫自動車道と一体となった高速交通ネットワーク形成
2. 広域的な地域連携の強化（産業・経済・文化・観光などの発展に大きな効果）
3. 東北中央部における太平洋、日本海地域を結ぶ東西交通軸の形成
4. 高次医療施設への広域的アクセスの強化

2 主要幹線道路

■骨格を形成する主要幹線道路の整備

【国道45号、国道108号、国道398号の整備】

- ・骨格を形成する国道45号、国道108号及び国道398号「石巻バイパス」等を主要幹線道路と位置づけ、将来交通量に対応した道路の整備を進める。
- ・高規格幹線道路への円滑な交通の接続や各地域間の連携を強化するため主要幹線道路の整備促進を図る。

○整備効果

- ・市内の主要公共施設、産業業務拠点等へのアクセスの向上により、地域内の連携の強化が図られる。
- ・石巻赤十字病院（三次医療施設）へのアクセス向上
- ・蛇田地区区画整理事業地の大店舗等サブコア商業地区へのアクセス向上
- ・南境地区の産業業務拠点、石巻専修大学、石巻市総合運動公園へのアクセス向上

■国道398号における市街地を結ぶ老朽化した橋の架け替え

【国道398号：新内海橋の整備】

- ・旧北上川で東西に分かれている市街地を結ぶ幹線道路であるが、通勤通学者はもとより、中瀬地区に整備された石ノ森萬画館へアクセス及び歩行者の安全確保のため、早期の架け替えが必要であり、県へ整備要望を行っている。

○整備効果

- ・東西交通の円滑化及び歩行者等の安全が確保される。

■地域間を連携する主要幹線道路の整備

【主要地方道石巻鮎川線の整備】

- ・渡波地区と牡鹿地区を結ぶ半島部の幹線道路であり、屈曲部、狭隘箇所解消と半島部の利便性の向上を図るため、宮城県へ整備要望を行っている。

○整備効果

- ・市内中心部への所要時間の短縮により、産業経済の発展と災害時における避難路の確保など、利便性と安全性が向上する。

【一般県道神取河北線の整備】

- ・桃生地区を縦断して三陸縦貫自動車道河北ICへのアクセスする道路であり、早期完成を宮城県に要望している。

○整備効果

- ・地区内交通の円滑化、利便性及び安全性が向上する。

3 都市計画道路の整備

<事業実施中の路線>

■石巻工業港から三陸縦貫自動車道へのアクセス道路の整備

【都市計画道路 石巻工業港曾波神線】

- ・石巻工業港からJR仙石線を越えて国道45号に接続する都市計画道路であり、三陸縦貫自動車道にアクセスする石巻市都市圏道路網の骨格をなす重要な幹線道路である。
- ・三陸縦貫自動車道の延伸、重要港湾石巻港の一部供用、蛇田地区の土地区画整理事業に係る新市街地の進展などにより、物流・車両の大幅な増加が予想され、三陸縦貫自動車道へアクセスする幹線道路の整備供用が急務である。

■本市東部地区から三陸縦貫自動車道へのアクセス道路の整備

【都市計画道路河南川尻線】

- ・東部地区（湊、渡波）及び女川町と三陸縦貫自動車道を結ぶ唯一の幹線道路である。
- ・東部地区には、全国でも有数の水揚げ高を誇る石巻魚市場がある。
- ・本路線では、特に中里地区（通称：石巻バイパス）で慢性的に交通渋滞となっている。
- ・交通渋滞の緩和と安全確保が急務となっている。

<今後整備予定の路線>

■主要駅へ通じる幹線道路の整備

【都市計画道路石巻駅本草園線】

- ・JR石巻駅から国道398号と交差し、県道石巻女川線に接続する幹線道路である。
- ・沿線には、官公庁及び中学校、高等学校が点在し、朝夕の通勤通学ラッシュ時には特に混雑するため、歩行者の安全確保が必要となっている。

■鉄道で南北に分断された市街地の円滑な交通確保と三陸縦貫自動車道へのアクセス向上

【都市計画道路七窪蛇田線】

- ・末広町の国道398号からJR仙石線を越えて、河南川尻線と交差し、国道45号に接続する重要幹線道路である。
- ・市内交通体系の円滑化と三陸縦貫自動車道へのアクセス確保により、健全な市街地形成の促進が図られる。

V 市道等の整備方針と管理

市道認定している道路は、約4,600路線で、総延長は約2,100kmである。そのうち都市計画道路の整備率は全体で約40%と低く、石巻市総合計画に合わせた整備推進を図るとともに適正な維持管理に努めている。人口減少に有りながら、核家族化やモータリゼーション（車社会）により一層の宅地化と車が増加傾向にあり、管理道路も増加の一途から、それに要する維持管理費の捻出に苦慮しているところであるが、次の事業を実施する。

1. 市内地域間を連携する幹線道路の整備により、市内中心部までの所要時間等、地域間格差の是正
2. 交通渋滞が慢性化している箇所解消
3. 局部的に狭隘、屈曲した箇所の改良
4. 通学路の歩道等の整備による歩行者の安全確保
5. 市民参加の除雪、側溝清掃の助成制度の確立

■市道整備路線（整備延長L=9,643m）

- 1 南経塚鹿又線（石巻蛇田南経塚）
整備延長 L=1,650m、W=10m
・地域間交通の円滑化と歩行者の安全確保を図るため、蛇田地区の区画整理事業等により交通量増加に対応する。
- 2 石井閘門水押堤防線（石巻水押）
整備延長 L=1,240m、W=8m
・地域間交通の円滑化と安全確保を図るため、歩道等整備により小中学校の通学路を確保する。
- 3 流留真野沢田線（石巻流留）
整備延長 L=710m、W=10m
・地区内交通の円滑化、歩行者の安全確保、JR交差箇所の改善を図るため、稲井地区と国道398号をアクセスする幹線で渡波北部区画整理事業地を直結する。

4 屋敷浜・猪落線（石巻渡波）

整備延長 L=1,550m、W=7.5m

- ・地区内交通の円滑化と共に宮城県沖地震、大津波などの災害時並びに原子力発電所の立地市としての安全対策の面から、避難路の確保を図り、広域交通ネットワーク形成する。
- ・女川町と石巻鮎川とを結ぶ国道398号の迂回路及び災害対策道路である。

5 大瓜水沼真野線（石巻高木・石崎橋）

整備延長 L=20m、W=8m

- ・稲井地区の集落を結ぶ道路であり、地域間交通の円滑化と安全確保のため、高木川の改修事業に合わせ、石崎橋の架け替えを実施する。

6 二番谷地菰継線（石巻蛇田）

整備延長 L=1,420m、W=16m

- ・地区内交通の円滑化、歩行者の安全確保、交通量に対応した機能向上するバリアフリーネットワーク道路であり、蛇田西部及び中央区画整理事業地に接する幹線市道として整備する。

7 鳥谷坂大沢線（前谷地北村）

整備延長 L=2,173m、W=10m

- ・地区内交通の円滑化、歩行者の安全確保、交通量に対応した機能向上を図り、国道108号と一般県道河南南郷線を結ぶ幹線道路、仙台方面へのアクセス道路として整備する。

8 総合公園線（北上町十三浜）

整備延長 L=120m、W=10m

- ・地区内交通の円滑化、歩行者の安全確保、交通量に対応した機能向上、防災に対処するため、国道398号と釜谷崎月浜線を結ぶ北上中学校、ニッコリサンパーク総合運動公園をリンクする道路として整備する。

9 櫻崎拾貫線（桃生町太田）

整備延長 L=1,600m、W=10m

- ・地区内交通の円滑化、歩行者の安全確保を図るため、桃生小学校の通学路、通勤ルートとして整備する。

10 三輪田線（河北三輪田）

整備延長 L=4,100m、W=11m

- ・地区内交通の円滑化、歩行者の安全確保を図るため、小学校の通学路、通勤ルートとして整備する。

VI その他、道路整備に関する視点

- 地域の格差を解消し、一体的な均衡ある発展を目指す必要がある。
 - ※市域が広く、地域ごとに資源や魅力を有しているが、過疎化や高齢化が進行、道路などの都市基盤、公共交通などに差があり、地域によっては住み続けることへの障害や不安を抱えている。
- 災害時における避難路確保の視点での対応も必要である。
- 駅周辺や中心市街地等における歩行空間のバリアフリー化、無電柱化の推進により、安全で快適な生活環境の構築、美しい都市空間の形成も求められている。

VII むすび

以上のことから、道路は、本市が目指す、まちづくりを実現するための必要不可欠な基盤であり、安心・安全なまちづくりに対応した道路整備が必要とされておりますが、厳しい財政事情から十分な整備ができない状況にあります。

今後、地域の活性化や安全確保のための必要な道路整備及び維持管理については、計画的・重点的に進めることとしておりますので、道路特定財源等による国からの支援をよろしくお願いいたします。

表：重点化を進める上で特に優先度の高い路線

対図番号	路線名	事業主体	箇所	備考
1	高規格幹線道路	三陸縦貫自動車道	国	
2		石巻新庄道路	国	
3	主要幹線道路	国道45号	国	
4		国道108号	国	
5		国道398号	県	石巻バイパス 新内海橋
6		主要地方道石巻鮎川線	県	渡波～鮎川
7		一般県道神取河北線	県	桃生町神取
8	都市計画道路	工業港曾波神線	市	門脇二番谷地 ～蛇田新大塚
9		河南川尻線	市	東中里～元倉
10		石巻駅本草園線	市	立町、穀町
11		七窪蛇田線	市	田道町～南中里
12	市道	南経塚鹿又線	市	蛇田南経塚
13		石井閘門水押堤防線	市	水押
14		流留真野沢田線	市	流留
15		屋敷浜・猪落線	市	渡波
16		大瓜水沼真野線	市	高木・石崎橋
17		二番谷地菰継線	市	蛇田
18		烏谷坂大沢線	市	前谷地北村
19		総合公園線	市	北上町十三浜
20		櫻崎拾貫線	市	桃生町太田
21		三輪田線	市	河北三輪田

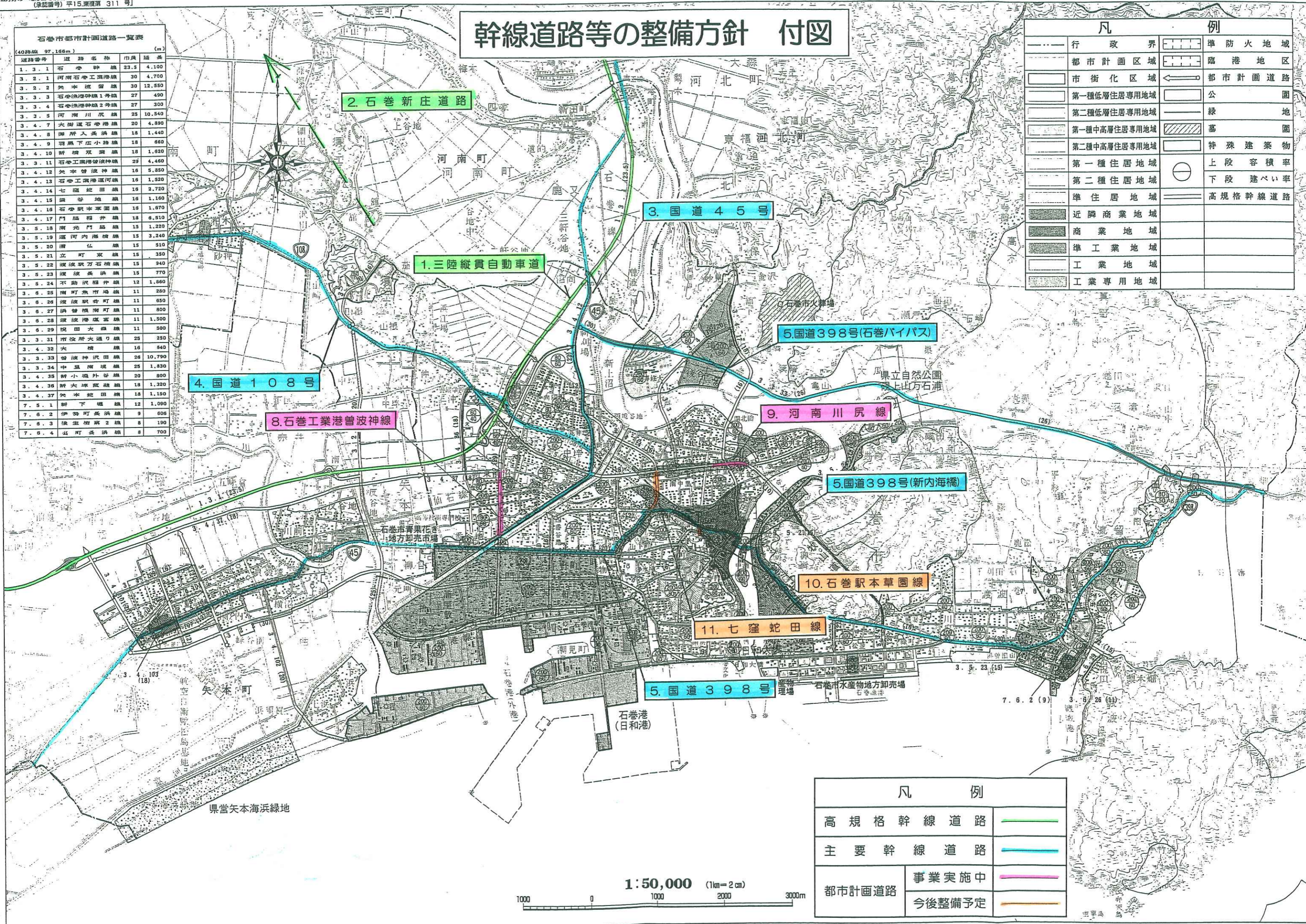
石巻広域都市計画図

「この地図は国土地理院長の承認を得て関係発行の
五万分の一地形図を複製したものである。
(承認番号) 平15.東規第 311 号」

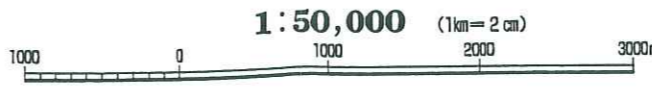
幹線道路等の整備方針 付図

道路番号	道路名称	巾	延長 (m)
1. 3. 1	石巻新庄線	23.5	4,100
3. 2. 1	河南石巻工業港線	30	4,700
3. 2. 2	矢本渡留線	30	12,550
3. 3. 3	石巻漁港線1号線	27	490
3. 3. 4	石巻漁港線2号線	27	300
3. 3. 5	河南川尻線	25	10,540
3. 4. 7	大瀬道石巻線	20	4,890
3. 4. 8	御所入長瀬線	18	1,440
3. 4. 9	羽黒下広小路線	18	660
3. 4. 10	新橋双葉線	18	1,620
3. 3. 11	石巻工業港留波線	29	4,460
3. 4. 12	矢本曾波線	16	5,850
3. 4. 13	石巻工業港運河線	16	1,520
3. 4. 14	七窪蛇田線	16	2,720
3. 4. 15	袋谷地線	16	1,160
3. 4. 16	石巻駅本草園線	16	1,670
3. 4. 17	門脇稲井線	18	6,510
3. 5. 18	南光門橋線	15	1,220
3. 5. 19	運河内橋線	15	3,240
3. 5. 20	濱田線	15	510
3. 5. 21	立町東線	15	350
3. 5. 22	渡波駅方石巻線	15	940
3. 5. 23	渡波長浜線	15	770
3. 5. 24	不動沢稲井線	12	1,860
3. 6. 25	南町魚市場線	11	280
3. 6. 26	渡波駅寄町線	11	850
3. 6. 27	浜曾根南町線	11	800
3. 6. 28	渡波橋高橋線	11	1,500
3. 6. 29	祝田大橋線	11	500
3. 3. 31	市役所大通り線	25	250
3. 4. 32	大橋線	16	840
3. 3. 33	曾波神尻田線	26	10,790
3. 3. 34	中里南線	25	1,830
3. 4. 35	新小堤外谷線	20	800
3. 4. 36	新大塚高橋線	18	1,320
3. 4. 37	矢本蛇田線	18	1,150
7. 5. 1	新下堰線	12	1,090
7. 6. 2	伊勢町長瀬線	9	806
7. 6. 3	後生橋第2線	8	190
7. 6. 4	北町長瀬線	8	700

凡 例	
---	行政界
□	都市計画区域
□	市街化区域
□	第一種低層住居専用地域
□	第二種低層住居専用地域
□	第一種中高層住居専用地域
□	第二種中高層住居専用地域
□	第一種住居地域
□	第二種住居地域
□	準住居地域
□	近隣商業地域
□	商業地域
□	準工業地域
□	工業地域
□	工業専用地域
□	準防火地域
□	臨港地区
□	都市計画道路
□	公園
□	緑地
□	墓園
□	特殊建築物
○	上段容積率
○	下段建ぺい率
□	高規格幹線道路



凡 例	
高規格幹線道路	—
主要幹線道路	—
都市計画道路	事業実施中
	今後整備予定



宮城県石巻土木事務所管内図

市道等の整備方針 付図



路線	延長(km)	幅員(m)	概算概算費(千円)
1. 大川	1.2	10	1,200
2. 大川	1.2	10	1,200
3. 大川	1.2	10	1,200
4. 大川	1.2	10	1,200
5. 大川	1.2	10	1,200
6. 大川	1.2	10	1,200
7. 大川	1.2	10	1,200
8. 大川	1.2	10	1,200
9. 大川	1.2	10	1,200
10. 大川	1.2	10	1,200
11. 大川	1.2	10	1,200
12. 大川	1.2	10	1,200
13. 大川	1.2	10	1,200
14. 大川	1.2	10	1,200
15. 大川	1.2	10	1,200
16. 大川	1.2	10	1,200
17. 大川	1.2	10	1,200
18. 大川	1.2	10	1,200
19. 大川	1.2	10	1,200
20. 大川	1.2	10	1,200
21. 大川	1.2	10	1,200
22. 大川	1.2	10	1,200
23. 大川	1.2	10	1,200
24. 大川	1.2	10	1,200
25. 大川	1.2	10	1,200
26. 大川	1.2	10	1,200
27. 大川	1.2	10	1,200
28. 大川	1.2	10	1,200
29. 大川	1.2	10	1,200
30. 大川	1.2	10	1,200
31. 大川	1.2	10	1,200
32. 大川	1.2	10	1,200
33. 大川	1.2	10	1,200
34. 大川	1.2	10	1,200
35. 大川	1.2	10	1,200
36. 大川	1.2	10	1,200
37. 大川	1.2	10	1,200
38. 大川	1.2	10	1,200
39. 大川	1.2	10	1,200
40. 大川	1.2	10	1,200
41. 大川	1.2	10	1,200
42. 大川	1.2	10	1,200
43. 大川	1.2	10	1,200
44. 大川	1.2	10	1,200
45. 大川	1.2	10	1,200
46. 大川	1.2	10	1,200
47. 大川	1.2	10	1,200
48. 大川	1.2	10	1,200
49. 大川	1.2	10	1,200
50. 大川	1.2	10	1,200



河川	延長(km)	幅員(m)	概算概算費(千円)
1. 大川	1.2	10	1,200
2. 大川	1.2	10	1,200
3. 大川	1.2	10	1,200
4. 大川	1.2	10	1,200
5. 大川	1.2	10	1,200
6. 大川	1.2	10	1,200
7. 大川	1.2	10	1,200
8. 大川	1.2	10	1,200
9. 大川	1.2	10	1,200
10. 大川	1.2	10	1,200
11. 大川	1.2	10	1,200
12. 大川	1.2	10	1,200
13. 大川	1.2	10	1,200
14. 大川	1.2	10	1,200
15. 大川	1.2	10	1,200
16. 大川	1.2	10	1,200
17. 大川	1.2	10	1,200
18. 大川	1.2	10	1,200
19. 大川	1.2	10	1,200
20. 大川	1.2	10	1,200
21. 大川	1.2	10	1,200
22. 大川	1.2	10	1,200
23. 大川	1.2	10	1,200
24. 大川	1.2	10	1,200
25. 大川	1.2	10	1,200
26. 大川	1.2	10	1,200
27. 大川	1.2	10	1,200
28. 大川	1.2	10	1,200
29. 大川	1.2	10	1,200
30. 大川	1.2	10	1,200
31. 大川	1.2	10	1,200
32. 大川	1.2	10	1,200
33. 大川	1.2	10	1,200
34. 大川	1.2	10	1,200
35. 大川	1.2	10	1,200
36. 大川	1.2	10	1,200
37. 大川	1.2	10	1,200
38. 大川	1.2	10	1,200
39. 大川	1.2	10	1,200
40. 大川	1.2	10	1,200
41. 大川	1.2	10	1,200
42. 大川	1.2	10	1,200
43. 大川	1.2	10	1,200
44. 大川	1.2	10	1,200
45. 大川	1.2	10	1,200
46. 大川	1.2	10	1,200
47. 大川	1.2	10	1,200
48. 大川	1.2	10	1,200
49. 大川	1.2	10	1,200
50. 大川	1.2	10	1,200

河川	延長(km)	幅員(m)	概算概算費(千円)
1. 大川	1.2	10	1,200
2. 大川	1.2	10	1,200
3. 大川	1.2	10	1,200
4. 大川	1.2	10	1,200
5. 大川	1.2	10	1,200
6. 大川	1.2	10	1,200
7. 大川	1.2	10	1,200
8. 大川	1.2	10	1,200
9. 大川	1.2	10	1,200
10. 大川	1.2	10	1,200
11. 大川	1.2	10	1,200
12. 大川	1.2	10	1,200
13. 大川	1.2	10	1,200
14. 大川	1.2	10	1,200
15. 大川	1.2	10	1,200
16. 大川	1.2	10	1,200
17. 大川	1.2	10	1,200
18. 大川	1.2	10	1,200
19. 大川	1.2	10	1,200
20. 大川	1.2	10	1,200
21. 大川	1.2	10	1,200
22. 大川	1.2	10	1,200
23. 大川	1.2	10	1,200
24. 大川	1.2	10	1,200
25. 大川	1.2	10	1,200
26. 大川	1.2	10	1,200
27. 大川	1.2	10	1,200
28. 大川	1.2	10	1,200
29. 大川	1.2	10	1,200
30. 大川	1.2	10	1,200
31. 大川	1.2	10	1,200
32. 大川	1.2	10	1,200
33. 大川	1.2	10	1,200
34. 大川	1.2	10	1,200
35. 大川	1.2	10	1,200
36. 大川	1.2	10	1,200
37. 大川	1.2	10	1,200
38. 大川	1.2	10	1,200
39. 大川	1.2	10	1,200
40. 大川	1.2	10	1,200
41. 大川	1.2	10	1,200
42. 大川	1.2	10	1,200
43. 大川	1.2	10	1,200
44. 大川	1.2	10	1,200
45. 大川	1.2	10	1,200
46. 大川	1.2	10	1,200
47. 大川	1.2	10	1,200
48. 大川	1.2	10	1,200
49. 大川	1.2	10	1,200
50. 大川	1.2	10	1,200

河川	延長(km)	幅員(m)	概算概算費(千円)
1. 大川	1.2	10	1,200
2. 大川	1.2	10	1,200
3. 大川	1.2	10	1,200
4. 大川	1.2	10	1,200
5. 大川	1.2	10	1,200
6. 大川	1.2	10	1,200
7. 大川	1.2	10	1,200
8. 大川	1.2	10	1,200
9. 大川	1.2	10	1,200
10. 大川	1.2	10	1,200
11. 大川	1.2	10	1,200
12. 大川	1.2	10	1,200
13. 大川	1.2	10	1,200
14. 大川	1.2	10	1,200
15. 大川	1.2	10	1,200
16. 大川	1.2	10	1,200
17. 大川	1.2	10	1,200
18. 大川	1.2	10	1,200
19. 大川	1.2	10	1,200
20. 大川	1.2	10	1,200
21. 大川	1.2	10	1,200
22. 大川	1.2	10	1,200
23. 大川	1.2	10	1,200
24. 大川	1.2	10	1,200
25. 大川	1.2	10	1,200
26. 大川	1.2	10	1,200
27. 大川	1.2	10	1,200
28. 大川	1.2	10	1,200
29. 大川	1.2	10	1,200
30. 大川	1.2	10	1,200
31. 大川	1.2	10	1,200
32. 大川	1.2	10	1,200
33. 大川	1.2	10	1,200
34. 大川	1.2	10	1,200
35. 大川	1.2	10	1,200
36. 大川	1.2	10	1,200
37. 大川	1.2	10	1,200
38. 大川	1.2	10	1,200
39. 大川	1.2	10	1,200
40. 大川	1.2	10	1,200
41. 大川	1.2	10	1,200
42. 大川	1.2	10	1,200
43. 大川	1.2	10	1,200
44. 大川	1.2	10	1,200
45. 大川	1.2	10	1,200
46. 大川	1.2	10	1,200
47. 大川	1.2	10	1,200
48. 大川	1.2	10	1,200
49. 大川	1.2	10	1,200
50. 大川	1.2	10	1,200

凡例	
主要幹線道路	——
市道	——